

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 495

政策体系	33	事業分類	施設管理費	所管部局	土木建築部 土木管理課
会計	一般会計	科目	8. 土木費 - 2. 道路橋 - 2. 道路橋 現年		
事業名	道路除雪事業				
細事業名	道路除雪事業				
評価表作成者				土木建築部 道路河川課	福井 克己

1. 事業の概要

道路除雪計画に基づき、管内の幹線道路の除雪及び融雪剤散布を行う。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

降雪期間（毎年12月1日から翌年3月15日まで）における除雪計画を定め、市民の生活道路としての安全な交通体系を確保する。

② 事業を実施する必要性

生活道路における安心・安全な道路交通の確保。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	33,799	30,478	23,117	41,749	32,700	27,700	27,700
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	6,356	6,631	7,106	12,406	8,820	8,820
	地方債	千円	0	0	3,000	3,600	9,500	4,600
	一般財源	千円	27,443	23,847	13,011	25,743	14,380	14,280
職員等の従事人員	人/年	—	1.22	1.30	0.60			
人件費	千円	—	8,423	9,497	4,044			
事業費総額	千円	—	38,901	32,615	45,793			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。

※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

※【特財】国府支出金は社会資本整備総合交付金(7,333,000円)、雪寒地域道路事業費補助(3,000,000円)、雪寒対策緊急支援交付金(2,073,000円)、地方債は過疎対策事業債(3,600,000円)である。

4. 主な事業費の内訳

除雪機器修繕他	5,291,484円（修繕料）
除雪作業委託（除雪・積雪観測委託料）	
	24,608,818円（委託料）
除雪器具機械購入	508,200円（備品購入費）
除雪車両購入	11,340,000円（備品購入費）

5. 事業結果の概要

除雪機車検整備及び自主点検整備他	4台
トラクタドーザ購入	1台（日吉支所）
倒木処理用チェーンソー等購入	2台（美山支所）
除雪ドーザ8t級購入	1台（美山支所）

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

冬期の気象情報把握と的確な除雪等指示により道路利用者の安全安心を確保するため、除雪計画に基づき実施しており、今後も更なる取り組みをしていきたい。しかし、近年においては除雪車両の所持が困難なことから受託業者の確保が難しく、除雪車両の確保が不可欠となっていることから計画的な購入を進めている。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

除雪計画の熟知と除雪重要箇所や的確な気象情報の把握に努め、安全・安心な交通の確保を図る。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
除雪計画の熟知と除雪重要箇所の把握
- ③反省点、今後の展開・方向性等
高齢化や除雪器具機械の経済的維持困難な状況で、除雪受託者の確保が困難な状況にあるため、除雪器具や除雪車両を整える必要がある。